

## 【センターからのお知らせ】

- ・引っ越し等で住所・電話番号(携帯を含む)の変更があった場合や、お子さんの誕生など、事務所へご連絡ください!
- ・活動の依頼・変更、キャンセルは、必ず事務所へご連絡ください!

## 編集後記 .....

この度、母子手帳交付時と、4か月健診時に広報活動に行けることになりました!

12月に出産を控えた職員に、6月に結婚したばかりの職員と、おめでたいこと続きのファミサポです。

ファミサポに関わる方たちに幸せが広がりますように・・☆

## お問い合わせ先

### ファミリーサポートセンター佐世保

【受託運営】NPO法人ちいきのなかま  
〒857-0024

長崎県佐世保市花園町101-1

ふれあいセンター横

Tel : 0956-42-1848

Fax : 0956-42-4643

E-mail : famsup@chiikinakama.com

HP : <http://www.chiikinakama.com/>

(こちらよりイベント申込みできます)

ブログ

<http://ameblo.jp/famisapo-sasebo>

開所時間 依頼受付時間

9:00~18:00 10:00~17:00

日曜・祝日・年末年始・第1・3・5土曜日  
がお休みです。

## NEWS 新しいリーフレット

### ができました!

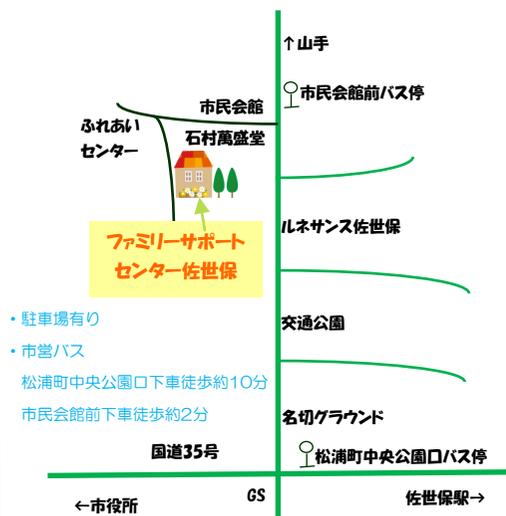
平成25年4月1日の利用料金変更に伴いリーフレットを一新しました。

必要事項をシンプルに見やすくレイアウトしました!

また、よくある質問や利用前にお伝えしている項目を「サポート注意事項」にまとめました!

ぜひ目を通していただきお困りの時はご連絡ください!!

また、お知り合いの方にもご紹介ください(\*^\_^\*)



2013.8.21

子育て支援ネットワーク

vol.16

# ふれあいさぽプラス



(特集) イベント報告  
サポートインタビュー  
(裏表紙) 新しいリーフレットが出来ました!



ファミサポはあなたと  
あなたのかげはしです!

ファミリーサポートセンター佐世保

# 子育て中の“困った”をお手伝いします!!



## サポートインタビュー

ファミサポは地域の支え合いで子育てを支援するシステムです。  
パパ・ママだけでは乗り切れない子育てのSOS、または子どもの預かりの手が必要な時にはファミサポにご連絡を。

### ご利用が多いサポート内容

- ・幼稚園・保育園・習い事などへの送迎
- ・きょうだいの行事等参加による下の子の預かり

### 注意事項

- ・急なご依頼は受けられないときがありますので早めの連絡をお願いします。
- ・サポートの変更やキャンセルは必ず事務所へご連絡ください。



## イベント報告

### ふあみママくらぶ

#### 「アロマビギナーズレッスン」 5月20日

アロマセラピーポットロの幸小百合さんを講師に招き、アロマの基礎知識を教わった後、アロマ柔軟剤を作りました!

アロマが大好きな参加者のみなさんで楽しく学びましたよ。日本では雑貨として手軽に買えるアロマですが、実は誤った情報も多いことがわかりました。

梅雨の時期のお洗濯にアロマ柔軟剤は大活躍だったのではないのでしょうか(^ ^)

#### 「マフィンづくり」 7月4日

マフィンながおの長尾聡美さん、えりかさん母娘を講師に招き、3種類のマフィンを作りました。プロならではのアドバイスをうけ、どれもおいしく出来上がっていました!

パンとサラダ、スープと共にランチ会で頂き、残りはお土産にしました☆母娘で同じ仕事に取り組む姿は子育て中の皆さんに素敵モデルだったかも♪

### つかう貯める活かす~子どもと家族のマネープラン~

#### 第1回お金の準備のしかた(家計の管理法など) 6月18日

ファイナンシャルプランナーの小川あきこさんより、家計簿をつけなくてもできる「貯金ができる家計のやりくり」について学びました。時代の変化を知って、必要なお金をどう準備するかについてポイントを教えていただきました。参加者の方々は今やるべきことをキャッチしたようですよ(^ ^)がツレ!!

長年、ファミサポ提供会員の大石喜代美さんへ子育てのことやサポートのことをお尋ねしました。そして、Mちゃんのサポートの同行取材報告をしました!

大石さんは3人のお子さんを育てられ(男23歳・女21歳・男20歳)、普段は料理や洋裁・編み物・バック作り・お花・社交ダンス・手話などなど多彩な趣味を楽しみながら、サポートや託児に積極的に入っていただいています。

Q. ご自身の育児で大切にされてきたことはなんですか?

特別こだわって育てたつもりはないのですが…子どもの気持ちを理解してあげたいという思いはずっと持っていました。息子の反抗期などぶつかる時もありましたが、いつも気持ちをわかってあげようとしていたように思います。大人になった今は子どもたちから何でも話してくれるいい関係でいられています。

Q. ファミサポとの出会いは? またサポートで感じることを教えてください。

平成18年に子どもの同級生のお母さんが講座を一緒に受けようと誘ってくれたのが出会いです。(ちいきのなかまはH20年度より受託しています)以前、ご夫婦で映画デートに行きたいと赤ちゃんをお預かりしたことが微笑ましくて印象に残っています。自宅で主人も子守しながら孫の想像をしていました(笑) こんなリフレッシュに多くの方に活用してもらって子育てを楽しんでもらいたいです! そしてそのお手伝いができたらうれしいです!

☆Mちゃんのサポートは学童にお迎え後、歩いて習い事まで送ります。途中、ちょっと寄り道をしたり、ベンチでおしゃべりをしたりお二人ともサポートを楽しんでくれていました!

MちゃんママとMちゃんにもインタビューしてみました!

Q. ファミサポはどんな存在ですか?

Mちゃんママ: 週に1回程度お願いしていますが、私が勤めているため、サポートがなければ習い事に連れて行くことはできません。娘は楽しく充実した時間を過ごしているようです。普段、出かける時は親のペースになりがちでつい「早く、早く、時間がない」と急かし、反省する事もあります。サポーターさんは子ども中心のペースで関わってくれるのでとても頼りにしています。子どもを人に委ねるのは抵抗がある方もいらっしゃると思いますが、お願いしてみると助かりますし、娘もその方との関係作りの中で成長していくのではないかと思います。今後も大事にしていきたいです。

Mちゃん: 楽しい、仲良くできていい。

